

# 公益財団法人ウェスレー財団活動報告

## 2015年度(2015年4月～2016年3月)

ウェスレー財団は、『キリストの博愛の精神に基づき、国際相互理解を深め、教育をと  
おして国民の心身の健全な発達に寄与し、社会福祉の増進に寄与する』という目的に沿っ  
て、次の3つのミッションを掲げて活動している。

1. 女性のエンパワーメント
2. 青少年の育成
3. 人道支援

### 1. 発展/強化した分野

#### ア) プログラム

青年男女対象海外プログラム：高校生サマーキャンプ(アメリカ)、ワークキャンプ(タイ)  
支援金プログラム：制度見直しと規定の整備(2016年度より実施予定)

#### イ) 人材育成

IT関連のトレーニング・セミナーへスタッフ派遣  
公益法人協会主催のセミナーへのスタッフ派遣  
社会問題関係のセミナー及び講演会にスタッフ参加  
プログラム開発とネットワーク構築のためのパートナー団体へ代表理事訪問

#### ウ) 管理業務

スタッフの採用：常勤3名、非常勤1名  
定期的スタッフミーティングの実施：毎月最終水曜日  
ウェスレーセンター防災・防火訓練の実施  
財団のロゴ制作  
ウェスレーセンターの設備改善：センター内表示変更の計画  
セミナールーム利用規定の改訂

#### エ) 組織

GBGM “Generation Transformation” (国際インターンシップ・プログラム) の日本  
での公式窓口としての協力関係締結

### 2. 活動プログラム

2015年度は、海外プログラム6、国内プログラム3、センター内プログラム2の計11  
プログラムを実施した。ウェスレー財団主催のプログラムは9、共催2で、参加者は高校  
生から高齢者まで男女200名以上となった。予定されていた3プログラムは、諸事情によ  
り実施されなかった。今年度、新たに加えたプログラムは、青年男女の奉仕実践とリーダ  
ーシップ育成のためのワークキャンプで、タイで行われた。また、今年度より合同メソジ  
スト教会の事業である国際インターンシップ・プログラムの日本での公式窓口となり、日  
本人青年のリクルートも含め、プログラムに協力していくことになった。支援金プログラ  
ムは、16団体・プロジェクトへ合計5,931,760円であった。

ア) 実施プログラム

1) ひろしま平和と国際理解のためのカンファレンス :

5/5-10 参加者 35 名、スタッフ 3 名

国際相互理解と平和の学びのためのカンファレンス。合同メソジスト教会世界宣教局とウェスレー財団の共催。

2) ユースサマーキャンプ in アメリカ : 7/25-8/2

参加者 11 名、スタッフ 2 名

合同メソジスト教会のカリフォルニア教区が主催する高校生キャンプ。異文化体験を通して、国際相互理解と交流、英会話の実践を行うことを目的としている。

3) アジア女性のためのリーダーシップ研修ミャンマー : 11/16-20、ヤンゴン

参加者 40 名中日本人参加者 3 名 スタッフ 2 名

ワークショップ、現地視察、交流を通して、国際相互理解とリーダーシップ育成を図る研修。Scranton Women's Leadership Center in Korea との共催で、アジアの 8 カ国およびミャンマー国内から参加者があった。

4) フード・セイフティ・フォーラム“教会にできること” : 11/24、1/28、2/25

ウェスレーセンター、参加者合計 13 名

フードバンク“セカンドハーベスト・ジャパン”代表を迎えて、日本の貧困問題に地域に存在する教会がどのように関わっていくことができるのかについて学ぶ学習会。

5) アジア女性のためのリーダーシップ研修カンボジア (20-30 歳) : 1/10-17

プノンペン、参加者 40 名、内日本人参加者 3 名、スタッフ 2 名

若い世代のアジア女性を対象としたリーダーシップ研修と国際相互理解を図る研修。アジアの 8 カ国およびカンボジア国内から参加者が、平和構築のためのワークショップ、講義、ディスカッション、現地視察と交流を行った。Scranton Women's Leadership Center in Korea および United Methodist Women の協力があつた。

6) タイワークキャンプ : 2/9-13, チェンマイ、参加者 9 名、スタッフ 2 名

モン族の子ども達のための宿泊施設で施設の修繕を行うワークキャンプ。ワークの他に HIV/AIDS や少数民族に関する社会問題を学び、子供たちと交流を行った。

7) NY ソーシャルジャスティスセミナー : 2/20-28、ニューヨーク

参加者 30 名、内日本人参加者 7 名、スタッフ 2 名

日本、韓国、アメリカからの参加者が、「人身売買と強制労働問題」について学ぶセミナー。セミナーを通じて、女性のためのアドボカシー活動を学び、国際理解を深めた。United Methodist Women の協力があつた。

8) CSW-60/UMW (国連婦人の地位委員会国際会議の平行セッション) :

3/9-19、ニューヨーク、派遣者 2 名

第 60 回国連婦人の地位委員会国際会議開催に平行して、「女性と経済的発展」をテーマに開催された女性コミュニティーリーダーのための会議で、世界 11 カ国より 20 名が参加した。United Methodist Women 主催。日本から 1 名、バングラデシュから 1 名を派遣した。

9) 2015年度プログラム報告会：3/26, ウェスレーセンター、参加者25名

2015年度プログラム参加者による報告会。5つのプログラムから14名の参加者があり、それぞれの学びと経験を発表し交流の時を持った。

10) 国際インターンシップ・プログラム

合同メソジスト教会世界宣教部による20-30歳のクリスチャンを様々な社会問題に取り組む世界各地のNGOにインターンとして派遣し、活動を通じて国際関係、相互理解、リーダーシップを学ぶことを目的としたプログラム。現在日本に派遣されている3名のインターンに対し、オリエンテーション、説明会などを行った他、日本人青年および受け入れ機関・団体のリクルート、広報を行った。また、2014-16年度に派遣されたインターンの中間報告会が、10月26日-11月2日まで大阪でおこなわれ、開催のための支援を行った。

11) 東日本大震災被災者支援

東日本大震災被災者支援の一つとして、合同メソジスト教会救援援助部(UMCOR)が助成金を出した東北地区の8プロジェクトについてモニタリングを行った。

イ) 支援金プログラム

1) Special Ministry to Japan : 7/19-31 ニューヨークディスカバリーキャンプへの福島の子供達の参加費補助

2) ふくしま・こうべ・こどもプログラム : 7/22-28 ファミリーキャンプへの福島からの参加者補助

3) 日本キリスト教児童福祉連盟 : 7/23-8/2 高校生のためのカナダ研修旅費補助

4) アジア学院 : 8月 アジア学院キャラバン、広報活動補助

5) 明治学院東村山高校福島ボランティア活動 : 8月 東日本大震災被災地でのボランティア食費補助

6) 日本基督教団日独ユースミッション : 8/7-17 関西青年交流プログラム補助

7) 日本基督教団兵庫区 : 8/21-25 沖縄ユースミッション青年交流プログラム補助

8) アジアキリスト教教育基金(ACEF) : 活動支援

9) 在日大韓基督教会 : 11/16-18 マイノリティー 国際会議ユースプログラム支援

10) 全国教会婦人会連合 : 11/14 親子と家族のセミナープログラム補助

11) Women's Conference : 1/29-31 参加費補助

12) 青山学院大学 : 2/10-17 グローバル・サービス・ラーニング(インド)学生渡航費補助

13) 日本聾話学校 : 学費補助

14) 英語いのちの電話 : 子育て支援プログラム支援

15) アジア学院 : マラウイからの研修生1名渡航費・研修費補助 (2016年度分)

\*その他、引き続きウェスレーセンター施設の公益団体への貸与、東日本大震災被災者支援活動など、様々な人道支援や社会福祉活動への支援を行った。

以上